

## 余暇活動「昔の電車を見に行こう！」で市電保存館にいってきました

8・9月にかけて、余暇活動「昔の電車を見に行こう！」を実施しました。今回は公共交通機関を利用して、横浜市磯子区にある横浜市電保存館を訪れました。館内では、昭和の時代に実際に走っていた市電の車両への乗車や、鉄道模型のジオラマ鑑賞や運転シミュレーターでの操作体験など、様々な体験をしてきました。

実際に座席に座って当時の雰囲気を感じている姿や、模型の操作に夢中になる姿、お土産選びを嬉しそうにしている姿など、参加された皆さんの普段とは違った一面を見られたことが印象的でした☆



## 東寺尾北部町会秋祭りに参加しました

東寺尾北部町内会の秋祭りに出店しました♪

今年も多くの人で賑わっており、幹の利用者さんお手製のマフィンやキャラクター石けん、ハーバリウムボールペン、動物の顔のマグネットはどれも好評で、完売しました♡  
お祭りに参加した子供たちが、どれにしようか迷っている姿やお友達と一緒に購入する姿など、たくさんの笑顔を見ることが出来ました！

幹の利用者さんが頑張って作った製品が地域の方に届く、その瞬間に立ち会うことが出来ました♪



## 強度行動障害支援者養成研修の報告会を行いました\*

今年度、幹では“行動障害”への支援の質を高めることを目的に「強度行動障害支援者養成研修」の受講を進めています。9月には先に受講した職員が発表者となり、未受講の職員に向けて研修報告会を開催しました。特に「強度行動障害は、生まれつきの障がいではなく、周囲の環境や他者とのかかわりなどによって結果的に生じてしまう二次障がいである」というポイントを共有して、日々の支援を振り返ることで、より適切な環境づくりと関わりを職員全体で統一していく重要性を学びました。

### クローバー 稲葉 貴俊

前職では自立援助ホームで児童指導員をしていました。幹の仕事も先輩の背中を追いかけながら、倦まず弛まず頑張ります！

### 新入職員紹介

### 一時ケア・ショートステイ 木下 尚哉



前職ではグループホームで支援員をしていました。利用者さんや先輩方から様々な学びと発見を得ている日々ですが、一人前になれるように頑張ります！



## 社会福祉法人大樹

## つるみ地域活動ホーム幹



令和七年  
十一月發行  
第八十五号



主任挨拶 岩田 慶弘

日々仕事に追われながらも、利用者の皆さんと関わる時間を大切に過ごしています。主任として1年以上が経ちましたが、まだ力不足を感じることも多く、職員に支えられながら一歩ずつ前進しているところです。

生活支援事業では、社会情勢やニーズの変化に伴いショートステイの利用者数が増加しています。久しぶりにお会いする方や、初めてのご利用の方も多く、改めて地域での必要性を感じております。特にショートステイは、利用日の集中等によりご希望通りの受け入れが叶わない場面もあり、なるべく丁寧な調整を心がけています。

近年は電子化の推進により、コミュニケーションのあり方が変化しています。相手の感情が見えにくい時代だからこそ、一つひとつのやり取りを丁寧に行い、互いを尊重し合える関係づくりが、支援者としてますます重要になると感じております。私自身、これからも人とのつながりを大切にして、困ったときには自然と手を差し伸べられるような、そんな存在でありたいと願っています。他の職員にも、この思いを伝えていき、私たちが、互いを支え合いながら少しづつ成長していくよう、日々の関わりを重ねていきたいと思います。今後も、誰かの不安を少しでも軽くし、日々の暮らしに寄り添う支援ができるよう、心を込めて取り組んでまいります。



主任挨拶 泉 一志

日中活動の主任となって約1年半が経ちました。私自身は幹で10年目を迎え、若手職員の勢いに負けないようにと日々励んでいます。



今年度、日中活動では支援学校から新たに2名の利用者さんを迎えて、沢山の利用者さんにぎやかな日々を過ごしています。日々の出来事の中には、毎週のように支援のアイデアを出し合い試行したことや長時間の支援が必要になることもあります。時に悩み、慌ただしさを感じることもありました。しかし、一つひとつの出来事を振り返ってみると、そこには新たな経験や気づきが沢山あります。まだまだ自身も学び、成長しなくてはと感じております。また、主任となってから1年半の間に、ご自身のことや生活環境、様々な変化を迎えた方もいらっしゃいました。少しづつ変わっていく生活に対して、皆さんの思いに寄り添い、安心して過ごせるよう支援に努めて行きたいと思います。

さて、先日開催された「幹まつり」では、あいにくの天候でしたが数多くの方に足を運んでいただきました。日中活動の各グループからは、活動で製作した自主製品を出品しました。当日の自主製品の販売には、地域交流の一環として近隣の小学校より約20名の生徒が集まり、販売をしてくださいました。幹の利用者さんの製品を地域の小学生が一生懸命アピールしている姿を見て、つながりが深まってきたことを感じました。こうしたイベントの機会を通じて、障がいをお持ちの方と地域との関係をより深いものにしていきたいと思います。

今年度も半分を切りましたが、どうぞよろしくお願ひいたします！



# 幹謝・幹激！！ 幹まつり

今年の「幹まつり」は“楽しい思い出を作る場”を目的に、

“幹謝・幹激（感謝・感激）”というテーマを掲げて開催しました。

当日はあいにくの雨で「ステージイベント」「ポニー乗馬体験」は中止と、縮小開催になりましたが…多くの方にご来場していただきました！

模擬店では、厨房スタッフ特製の「カレーライス」や毎年恒例の「焼き鳥」「焼きそば」に加え、新メニューの「チュロス」「フチ大福」「ホットドッグ」が大好評でした！「こども縁日」では、ボランティアの方が大いに盛り上げてください、子ども達が輪投げやヨーヨー釣りを楽しんでいました。また、旭小学校の生徒の皆さんのが大きな声で幹の自主製品販売に協力してくれて、そのおかげで完売となりました！



当日はお足元が悪い中、来場者の方々が笑顔で飲食や団欒を楽しんくださいっている姿を見ると、幹のおまつりが地域に浸透し、楽しみにしてくれている方がたくさんいることを、改めて実感しました。ボランティアの方もたくさん活躍してくれて、目的であった“楽しい思い出を作る場”を作れたと思います。また、地域の方々に感謝をお伝え出来る場になったと思います。

ご協力ならびにご来場、心よりありがとうございました。  
今後も幹まつりをよろしくお願ひします★来年は晴れますように！！



## パン工房グループ かき氷づくり！

## ～夏の思い出 in 2025～

### クローバーグループ 流しそうめんを体験しました！

### ドナルドグループ主催！ ☆縁日 ☆

### シトグループは… みんなのわくわくタイル うちわバレー